

発表資料：2025 年 4 月 1 7 日 ニュースリリース（英語・外国語教育）

祝 小学校 4 年生が英検 1 級に合格しました

学校法人啓明学園（昭島市）は、1940 年に帰国子女の受け入れ校としてスタートし、国際教育、英語教育に力を入れてきました。このたび、本校初等学校 4 年生の横尾優里さん（4 月からは 5 年生）が、2025 年 3 月 2 日実施の英検 1 級 2 次試験に合格したことをご報告いたします。

弊学園ではこれまでも初等学校の児童 4 名（横尾さんも合格者の 1 人）が英検準 1 級に合格しています。しかしながら、英検 1 級の合格は初等学校にとって初めてのことです。



英検 1 級の合格証書を手にする横尾優里さん

「私は、英検 1 級に合格し、自分でもびっくりしました。私は、学校の授業で、特に英語と国語が役にたったと思います。理由は、国語では「3 点セット *」を習っているので、writing で役だったからです。英語は週に 3 回も英語にふれあう時間がありました。また、啓明学園では、発表をする機会が多いので、面接試験でスピーチをする時に役立ちました」 横尾優里さん（啓明学園初等学校 4 年生）

* 3 点セット：都留文科大学名誉教授鶴田清司先生にご指導いただき、啓明学園初等学校に導入した方法。根拠・理由・主張の 3 つのポイントで論理構築する方法で、啓明学園初等学校で 2022 年より導入、児童の論理的思考力・表現力を養う教育を実践している。

英検 1 級は「大学上級のレベル」の試験です。今回受験した 1 月 26 日の 1 級 2 次試験の writing の課題は「報道メディアの自由は社会にとって有益か？ Is freedom of the news media beneficial to society?」、そして reading 問題では、「Below the surface 表面の下で」（植物の根の研究の歴史と根の機能についての文章）、「Jupiter-Mass Binary Objects 木星サイズの一対の物体」（宇宙空間に浮かぶ木星サイズの惑星のような物体）、「Saul Leiter ソール・ライター」（写真家ソール・ライターの評伝）など、自然科学、社会問題、芸術、歴史など、多岐にわたる分野からの出題があり、英語能力だけでなく、社会的な問題への関心、高い思考力がなければ合格はできません。また、二次試験では与えられたトピックへの考えを 1 分間でまとめ、その後、2 分程度、意見を述べます。1 分間でスピ

一手をまとめるという高い思考力が求められます。

(1 級の過去問・試験内容 | 英検 | 公益財団法人 日本英語検定協会)

優里さんは、国語、数学などの小学校 4 年生の通常の授業を受けるかわら、本校独自の「**英語特進クラス**」を受講し、英語力、思考力を磨いてきました。啓明学園教員一同、優里さんの合格を祝福するとともに、国際的に通用する英語教育をさらに推進してゆく所存です。

【横尾優里さんの経歴】

日本で生まれ、1 歳～5 歳まで米国カリフォルニア在住。米国滞在中は現地のプリスクール、公立小学校に併設されているキンダーガーデン(幼稚園)に行き、帰国後、啓明学園初等学校に入学。啓明学園入学後は、英語特進クラスで英語を学んでいる。ご両親ともに日本人で、家庭内では日本語で話している。2023 年 1 月の英検準 1 級合格に続き、今回、1 級にチャレンジし、合格した。

なお、啓明学園初等学校では、英語の授業に加えてさまざまな国際体験のプログラムを導入、2023 年度からは全児童 221 名の英検受験をすすめています。現在、5 級（中学校初級程度）以上 161 名、3 級（中学校卒業程度）以上 61 名、準 2 級（高校中級程度）以上 35 名が合格しています。

英検級保持者数 (延べ数) 2025年3月現在

	1 級	準 1 級	2 級	準 2 級	3 級	4 級	5 級	学年合計
6 年生		3	2	10	9	13	19	56
5 年生			3	4	6	12	22	47
4 年生	1	1	1	4	7	6	15	35
3 年生			1	3	1	1	2	8
2 年生			1	1	3	2	6	13
1 年生						2		2
級合計	1	4	8	22	26	36	64	161

2025/03 全児童数 221名

学校法人啓明学園

理事長 夏坂真澄

〒196-0002

東京都昭島市拝島町 5 丁目 11 番 15 号

電話：042-541-1003

e-mail: sawa-t@keimei-std.jp(担当：澤)